

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」に掲載しています。

Instagram



Facebook



Line



とれたて

いとれぽ



\\ 糸満小の上原さん、潮平小の平良さん /\

2人のチャンピオン報告

第45回全沖縄アマチュアキックボクシング大会ジュニアタイトルマッチにおいて、上原守鑑さんが25キロ級で、平良美龍さんが37.5キロ級でチャンピオンとなり、その喜びを報告するため糸満市役所を訪れました。上原さんは「6月の全国大会に向けて練習をいっぱいして、優勝できるように頑張ります」と、平良さんは「6月、12月の全日本は、前回の試合の時よりも強くなって優勝します」と話しました。

\\ 地域環境美化への支援 /\

不法投棄等監視カメラの寄贈

株式会社沖縄計測の取締役常務ら関係者が3月23日に糸満市役所を訪れ、地域環境美化への支援として、不法投棄等監視カメラを6台寄贈しました。小波津ひろみ取締役常務は「糸満市は資源ごみとしてペットボトルが綺麗に出されていることから、リサイクル事業の我々としても分別する人員を削減できています。その分を糸満市に貢献できないかと考え今回の寄付にいたしました」と話しました。



\\ 糸満市へ恩返し! /\

くる糸満に絵を寄贈

若い頃にお世話になった糸満市へ恩返ししたいとの気持ちで、3月28日に城田エマさんからくる糸満へ絵画が寄贈されました。絵画は組踊「手水の縁」を題材にした作品で、エマさんの従姉妹、玉城恵津子さんの夫である玉城栄一さんが描いたものです。寄贈式当日は、玉城さんの家族がエマさんの代理で出席し、当銘市長から感謝状を受け取りました。感謝状を受け取った恵津子さんは「この絵のつながりを通して、糸満市にできることをこれからも続けていきたい」と話しました。絵画はくる糸満大ホール前に展示されています。



エマさんの写真

\\ 防犯標語「いかのおすし」 /\

新1年生に下敷き配布

糸満警察署と糸満地区防犯協会が4月6日、防犯標語「いかのおすし」の下敷きを贈呈するため、市役所を訪れました。下敷きには、子どもたちが犯罪に遭わないための約束ごととして、「いかのおすし」と覚えやすいフレーズが描かれています。



\\ 九州各県や沖縄から100人出場 /\

きもの装いの女王受賞報告

日本の心と美の祭典全日本きもの装いコンテスト九州・沖縄大会で、1位の「きもの装いの女王」



に輝いた吉川知編さんと、外国人の部1位となったウプレティ・ビマラさん、学校対抗の部2位となった沖縄尚学付属中学校の本永愛乃さん、上地咲穂さん、宇栄原花音さんが受賞報告のため、3月22日に糸満市役所を訪れました。同コンテストは、鏡を見ないで舞台に立ち、一人でいかに美しく装うかを競う大会です。受賞者を代表して吉川さんは「国民文化祭に参加した経験を生かして、今回の大会に臨むことができました。受賞できて良かったです」と話しました。

\\ 市民の安心安全のために! /\

災害対策協定締結式

災害時に、一般の避難所で滞在することが困難となる高齢者を受け入れる福祉避難所として、新たに開設される福祉施設を活用できるよう、糸満市と社会福祉法人憲寿会で協定を締結しました。協定締結にあたり、当銘市長は「近年の災害はいつどこで発生するかわからない状況のなか、この協定は市の災害対応の強化や、地域住民の安心安全の確保につながると期待しています」とあいさつをしました。

